

R5年度東北地域災害科学研究集会 発表プログラム 第一会場(共通127室)

12月26日(火) (共通127室)	<b>【第1部】司会: 佐藤 健 先生</b>			
	<b>第1部</b>	13:00-13:15	2011年東北地方太平洋沖地震の際の津軽平野における長周期の地震動の振動分布	○小田島智弘(弘前大学大学院地域共創科学研究科)、片岡俊一(弘前大学)
		13:15-13:30	東北地方の酒蔵の地震被害 - 日本醸造協会誌の被害報告からのまとめ -	○鏡味洋史(北海道大学(名))、水田敏彦(秋田大学地域防災減災総合研究センター)
		13:30-13:45	1914年秋田仙北地震における由利郡の被害 - 郷土誌邑知にみられる震災記録	○水田敏彦(秋田大学地域防災減災総合研究センター)、鏡味洋史(北海道大学(名))
		13:45-14:00	大学附属図書館における貴重図書地震被害と実態把握	○嶋田瑠美子(東北大学大学院工学研究科)、佐藤健、柴山明寛(東北大学災害国際研究所)
		14:00-14:15	東日本大震災からの復興を支えた復元力の要因 - 宮城県山元町を事例として -	○岩佐優穂子(山形大学人文社会科学部)、本田広樹(山形大学人文社会科学部)
		14:15-14:30	災害時に避難所として利用される公共建築物の被災がもたらす被害・事故等の想定 - 建築基準法に基づく定期報告内容を通して -	○若狭潤一(岩手大学大学院総合科学研究科/秋田県庁)、福留邦洋(岩手大学地域防災研究センター)
	14:30-15:00	休憩		
	15:00-17:10	公開講演(共通127室)		

12月27日(水) (共通127室)		9:00~9:50	地区総会(共通127室)	
	<b>【第2部】司会: 岡田 真介 先生</b>			
	<b>第2部</b>	10:00-10:15	地下構造探査から明らかになった仙台平野南部の伏在活断層	○岡田真介(岩手大学)、岡田知己(東北大学)、越谷 信(岩手大学)、住田達哉(産業技術総合研究所)、新沼徹徳、田中美咲、平出裕博(元岩手大学)
		10:15-10:30	仙台平野南部伏在活断層の震度予測の試み	岡田知己(東北大学大学院理学研究科 地震・噴火予知研究観測センター)、岡田真介(岩手大学理工学部)
		10:30-10:45	重力調査による山形県庄内平野の伏在活断層の解明	○佐々木直史、越谷 信、岡田真介(岩手大学)、梅本健太郎(バシフィックコンサルタント)、佐々木亮輔(東日本高速道路)、中里 颯(土木技研)、佐藤比呂志、石山達也、加藤直子(東京大学)
		10:45-11:00	重力探査による北上低地帯北部から奥羽脊梁山脈にかけての地域における地下地質構造の解明	○岡田精平、越谷信、岡田真介、佐々木洋輔(岩手大学)、滝本彩乃(岩手大学、現:中日本ハイウェイエンジニアリング東京(株))、大坊尚弘(岩手大学、現:東京都庁)、増澤良(岩手大学、現:国土交通省東北地方整備局)、中里颯(岩手大学、現:(株)土木技研)
		11:00-11:15	水平動微動アレイ記録から求めた回転成分によるラブ波位相速度の推定の試み - 盛岡市内で観測された記録を用いた検証 -	○山本英和、董迎聖(岩手大学理工学部)、李偉壁(岩手大学大学院)、齊藤 剛(岩手大学理工学部)
		11:15-11:30	稠密微動アレイ探査による岩手県盛岡市中心部におけるS波速度速度構造の推定	○及川兼史朗、田村全、齊藤剛(岩手大学総合科学研究科)、山本英和、李偉壁(岩手大学理工学部)、
		11:30-11:45	サイト増幅特性がマグニチュード推定に及ぼす影響:観測点-平均マグニチュード偏差に基づく検討	堀井信之介、前田拓人、高野智也(弘前大学大学院理工学研究科)
	11:45-12:00	日本海東縁部における震源深さの再検討	○小菅正裕(弘前大学理工学研究科)	
		12:00-13:00	昼食	
	<b>【第3部】司会: 大野 晋 先生</b>			
	<b>第3部</b>	13:00-13:15	地震規模を考慮した地震波スペクトル形状による日本海東縁で発生する地震の特徴	○片山藍貴、前田拓人、高野智也(弘前大学大学院理工学研究科)
		13:15-13:30	常時微動の地震波干渉法解析に基づくRayleigh波位相速度を用いた福島県における3次元S波速度構造の逆解析 - その2 -	○田村全(岩手大学大学院総合科学研究科)、泉川大和、山本英和、齊藤剛(岩手大学理工学部)
		13:30-13:45	地震波干渉法に基づく岩木山周辺の地下構造長期間モニタリングの試み	成田朱音、前田拓人、高野智也(弘前大学大学院理工学研究科)
		13:45-14:00	二次元谷地形の地震応答の特徴	賈川瑠璃(弘前大学大学院地域共創科学研究科)、片岡俊一(弘前大学)
		14:00-14:15	仙台市を対象とした機械学習による準即時地震動スペクトル分布推定	大野晋(東北大学災害科学国際研究所)
		14:15-14:30	エキスパンションジョイントを挟んだ2地点間の相対地震応答変位について	○水野智貴(弘前大学大学院地域共創科学研究科)、片岡俊一(弘前大学)
		14:30-14:45	広帯域地震波記録の粒子軌跡解析に基づく脈動起源の時空間変動の追跡:令和元年東日本台風への適用	下間翔太、前田拓人、高野智也(弘前大学大学院理工学研究科)
		14:45-15:00	休憩	
<b>【第4部】司会: 岡田 里奈 先生</b>				
<b>第4部</b>	15:00-15:15	秋田県および山形県沿岸域にみられるイベント堆積物の成因と分布に関する再検討	○角舛祥、鎌滝孝信、石塚桃恵、川田駿、和田凌汰(岡山理科大学理学部)	
	15:15-15:30	青森県鰹ヶ沢町の沖積低地で見出された津波堆積物	鈴木勇斗、岡田里奈、梅田浩司(弘前大学理工学部)、鎌滝孝信(岡山理科大学)	
	15:30-15:45	米鹿半島、一ノ目潟の年縞堆積物に挟まれるイベント堆積物の特徴	永田篤規、梶田展人、梅田浩司(弘前大学)、安藤卓人(秋田大学)	
	15:45-16:00	クッタラ火山、Kt-3テフラの層序と噴出物の化学組成	花田一秀(弘前大学理工学部)、近藤美左紀、梅田浩司(弘前大学理工学研究科)	
	16:00-16:15	八郎潟干拓地に湧出する高濃度リン酸の回収に適した副産物の探索 第2報	○南田悠、齋藤憲寿、加賀谷史(秋田大学大学院理工学研究科)	
	16:15-16:30	4種の鉄鋼スラグによる田沢湖水の中和及びその性能比較	○加賀谷 史、齋藤 憲寿、南田 悠、網田 和宏(秋田大学大学院 理工学研究科)	